

## ～住み慣れた地域（高鍋）で いつまでも自分らしい生活をおくるために～

2030年の高鍋町は、75歳以上の人口がピークを迎えて4,000人を越えると考えられます。労働力となる15歳から65歳の年代層は10,140人ほどに減少し、総人口のうち65歳以上が占める割合は34.3%になると推計されます。

そのような高齢社会を見据えると、医療保険サービスや介護保険サービスだけでなく、地域全体での生活支援も大変重要になってきます。

そこで、町内にある事業所や各店舗でそれぞれに行われているサービスを調査し、高齢者の日常生活に役立つ情報をまとめました。

住み慣れた高鍋でいつまでも自分らしい生活をおくるために、ご活用ください。

